

2015 年 2 月 17 日

株式会社ゼンリン

相模原市と「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を締結

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、相模原市(市長:加山俊夫)と「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を、2015 年 2 月 17 日(火)に締結しました。この協定は、自治体と地図作成に係るノウハウや技術をもつゼンリンが平時から連携することで、災害発生時に即時に住宅地図を利用できる環境構築や、災害対応に役立つ実用性の高い地図を創出し、人々の安心・安全に貢献することを目指すことが主な目的です。

■これまでの大規模災害におけるゼンリンの取り組み

ゼンリンは、一刻も早い被災者の救援活動や被災地の復旧・復興活動に役立てていただく為に、被災された自治体などの公的機関に対し、住宅地図などを無償で提供してきました。そうした活動を通じ、災害発生から即時に住宅地図を利用できる環境を構築しておくことや、災害対応に役立つ実用性の高い地図を予め用意しておくことで、よりスピーディーな災害対応が可能になるという実態を把握する事が出来ました。

■相模原市との協定締結の経緯

相模原市を含む南関東地域は、巨大な海溝型地震を引き起こすプレート構造が複雑になっており、相模湾に延びる相模トラフを震源域とする南関東地震、駿河湾に延びる駿河トラフを震源域とする東海地震などの発生が懸念されています。こうした状況下で、「さがみはら防災・減災プログラム」を策定し、地域防災力の向上、避難対策の充実、災害対応体制の強化に取り組んでいる相模原市と当社が連携することによって、より一層防災・減災への対応を強化できると考え、協定の締結に至りました。

■相模原市との協定の概要

内容		
1	住宅地図帳の提供(貸与)	B4 版の住宅地図帳 計 70 冊(1 セット 7 冊×10 セット)を提供。 ※相模原市と各区に提供する合計冊数となります。
2	広域図の提供(貸与)	A0 版の広域図 計 20 部(市全域×5 部、各区×5 部)を提供。 ※相模原市と各区に提供する合計部数となります。
3	住宅地図ネット配信サービス 「ZNET TOWN」の提供(貸与)	相模原市エリアが利用可能な「ZNET TOWN」の ID 計 4ID を提供。 ※相模原市と各区に提供する合計 ID 数となります。
4	地図複製利用許諾	災害時における住宅地図の複製利用を許諾。

■神奈川県内で同様の協定を締結済みの自治体

・横浜市 ・茅ヶ崎市 ・川崎市 (2015 年 2 月 17 日現在)